

第3回 宮城こどもかんご net

日時・場所

2月13日(月) 18:30-20:00 (18:00 開場)
東北大学保健学科棟 4F 家族看護支援実習室
(公共交通機関の利用にご協力お願いします)



対象

宮城県内で小児看護に携わっている方
小児看護に興味のある看護師・学生・教育関係者



内容

第3回テーマ『東日本大震災をきっかけに心と体に変調を来した子どもの看護支援の検討』
テーマに関するプレゼンテーション後、それぞれの施設での事例などを参加者同士で情報交換や相談をしませんか？

参加費

200円(資料代等として)当日受付でお願いします

お申込み お問合せ

2月9日までに以下の内容を記載し、お申し込みをお願いします
(お名前・所属・交通手段・実際に出会った事例や質問したい内容)
E-mail: info@miyagi-chn.net



第2回開催のお礼

第2回は『発達障害を抱える子どもと家族の支援』をテーマに開催し、28名の方にご参加いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

小児病棟・混合病棟・外来・看護教員の方・学生・小学校の校長先生など参加者の背景は多様で、立場の異なる様々な視点や経験をもとに貴重なグループセッションを行うことができました。

これからも定期的な開催を積み重ね、宮城県内の小児看護の更なるレベルアップと横のつながり作りを目指していきたいと考えています。



東日本大震災の爪痕

2011年3月11日、東北地方を襲った未曾有の大災害。長かった揺れと津波、原発事故。子ども達にはどのような影響があり、心と体にどのような不調が現れているのでしょうか。そして、そのような子どもたちに看護師は、何ができるのでしょうか？東北大学病院の看護外来に通院している子どもの事例を通して、子どもたちに現れている不調、その背景となっているものなどを一緒に考えてみませんか？

大震災から1年が過ぎようとしている今、子どものおかれている状況を見つめなおしてみませんか？

宮城こどもかんご net 事務局

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻
小児看護学分野内

<http://www.miyagi-chn.net>
E-mail: info@miyagi-chn.net